



市川市立第七中学校 学校だより  
No.10 令和7年2月4日

学校教育目標

「豊かな心を培い、たくましく生き抜く力を育てる」  
～ 多様性を認め自他を大切にする ～



## 1月は行く 2月は逃げる 3月は去る

向春の候とまりました。1月は冬型の気圧配置が続き、晴天の日が続きました。そのためか比較的日中は暖かい日が多かったと思います。また、昨年末に本校を襲ったインフルエンザ感染も現在は比較的落ち着いております。しかし集団生活の学校現場では新型コロナ・インフルエンザ等の感染防止に向けてこれまで同様の「マスク、うがい、手洗い、換気、人との距離の確保」などの取り組みをしながら教育活動を行っています。

さて「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」ということわざがあります。1月は正月があり、2月は28日で短い、3月は締めくくりの時期なのでやることが多いということです。

1月を振り返ると、3年生は17日の県内私立高校の入試から受験シーズンがスタートし、1・2年生は30日から各クラスでは教育相談が始まり、本当にあっという間に過ぎてしまいました。「1月は行く」という言葉を実感しています。2月は更に日数が短いうえに祝日も増えました。“気が付いた時には3月になってしまっていた”ということにはならないように、日々の予定を確認しながら1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

現在3年生は私立高校の推薦入試が終了し、卒業後の進路が決まった生徒も少しずつ出はじめました。進路が決まった生徒も今月18・19日に公立高校入試を控える仲間を思い一緒に勉強し、残り少なくなった中学校生活1日1日を大切に過ごしています。2年生は来年度5月21日からの修学旅行の準備が本格化してきます。1年生は来年度、学級編成があり、残り少なくなったクラスメートとの時間を大切に過ごしていこうという姿勢が各クラスに表れています。また1・2年生は今月13・14日には定期テストがあります。各教科の学習の到達度を確認し、来年度に備えることが大切になります。

短い3学期は、すでに3分の1が過ぎてしまいましたが、今年度の締めくくりがしっかりできるように、規則正しい生活をして食事と睡眠をしっかりととり、目標を定めてポイントを絞った学習をしていきましょう。



# 新入生説明会

1月29日(水)、第3回オープンスクールの日程に合わせて、午後2時30分より本校体育館において新入生保護者説明会を行いました。来年度の新入生は今年度の1年生よりやや少ない入学者を予定しており、1学級減の6学級になる予定です。昨今の少子化により中学生の数は全体的に減少傾向にあり、学校運営にも大きな影響があります。しかし、市川市の生徒数は他の地域と比べて減少率は少なめのようなようです。

市川市の教育理念は「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」です。

基本方針は

- 1 子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進
- 2 学びの質の向上と学びの保障の実現
- 3 ともに支え合う学びの環境整備



本校もこの考え方に基づいた学校教育目標

『豊かな心を培い、たくましく生き抜く力を育てる』があります。

本校の現在の生徒たちの様子から、来年度入学する新入生や保護者の皆様の期待に応えられる事と想います。

少し早いですが、

## 職員の離退任について



今年度末の職員離退任につきましては、3月25日(火)の修了式後に離退任式を行い、生徒に発表する予定です。保護者の皆様には、式後に一斉メールでお知らせいたします。異動先につきましては、新聞発表後、同メールにてお知らせいたします。

文責 校長



※学校ホームページにはタイムリーな学校の様子等がアップされています。  
緊急時の連絡をお伝えすることもあります。HPの登録をお願いします。⇒

